



田村 正幸

湯沢町駅前東口活性化のために駅前広場の再整備を

——前向きに考えてゆきたい

一
般
質
問

質問

東口駅前駐車場には普通車21台マイクログラス9台の駐車スペースがある。しかし休日には、駐車禁止区域やマイクログラス置き場まで駐車されている。駐車場が不足なためにせつかく駅前に来た観光客や利用客を逃がしている。その一方で、目をバス・タクシー乗り場に向けるとがらに空いていて、もったいないという声が地元で上がっている。

新幹線開業時とは観光客の動向も変化し、駅前の駐車場が不足をしている。時計台の撤去や一般駐車場と、バス・タクシーターミナルとの交換も視野に入れた、広場全体の見直しをして一般駐車場を増やすべきと考える。駐車場は人を集める力がある。駅前広場の再整備は東口商店街の活性化に貢献すると思

うが伺います。

町長答弁

昭和56年3月31日に日本国有鉄道新潟管理局長と東口駅前広場管理運営について協定を結んでいる。全面的な改造をするには別途協議することになっている。

昭和59年東口駅前広場の完成から26年経過し利用状況や経済状況も変化している。現時点での問題点等を再検証してJRとの協議を先行して行い、東口商店街やその他の関連団体との打ち合わせを行いながら考えて行きたい。

東口駅前商店街近くに車が止められるようになれば、目も自然に商店街に向く。冬場除雪の雪が時計台の空き地に積み上げられて商店が見えないようになってい

街の活性化につながるという思いがあるので出来るだけ前向きに考えて行きたい。

質問

駅前広場駐車場の除排雪がうまく行われず駐車場が半分しか機能していない。消雪パイプも出が悪く良く消えない。時計台側に雪が押し付け積み上げられるために、商店街への見通しも悪い。中央歩道の屋根の落雪も大変危険だ。

生活道路の確保と同様に湯沢の表玄関である駅前広場の安全と機能確保は重要と考える。改善について伺います。

町長答弁

除雪経費節減のために時計台周辺に雪を集積し、まとまってからダンプで排雪している。消雪パイプの出も悪い

ので今後は井戸を増設することも視野に入れて、当面の間、今まで同様機械除雪と消雪パイプで対応し、こまめに排雪を実施して行きたい。

一般駐車場とバス・タクシー乗り場との使い勝手について検討して消雪について考えていく。屋根の雪が危険にならないように、迷惑にならないように対応して行きたい。

質問

西口温泉通り、東口駅前通りとも駐車場が不足している。今後の対応について伺います。

町長答弁

現在の財政状況では町が土地を取得して新たな駐車場を整備することは難しい。観光地として道路の違法駐車

性を認識している。土地の寄付採納や土地を貸借できれば整備を検討したい。町営駐車場の活用など個人・地域でも努力をしていただきたい。町営駐車場が有効に使われているかの調査を行い活用を図ってゆきたい。



湯沢駅前東口駅前広場は整備が必要と思うが